

いわちゃん ポスト

千葉県議会議員

岩井 やすのり



1970 年生まれ 専大卒・早大院修了 4 期目現職(印西市・栄町選挙区)

栄町安食台 2-26-23-202 fax0476-36-7802 mail@iwai-y.jp

県警「信号機設置の必要を強く認識」

竜腹寺交差点

見通しが著しく悪く、今年1月に死亡事故が発生した印西市・竜腹寺554-1先交差点。5月末にはまたしても重大な交通事故が発生しています。

●1月の死亡事故 信号機設置求める声に

竜腹寺554・1先交差点(竜腹寺交差点)は、県道印西佐倉線と市道下池三度山線が交わる十字路交差点。旧本埜村中心部にあたる笠神、中根地区等から印西牧の原駅や国道464号方面に向かう通り道となっており、地域住民が多く利用する要衝交差点となっています。しかし、本埜支所方面から南下してきた歩行者や車両にとって、同交差点での右方向の見通しが著しく悪い上、県道側は速度超過車両が少なくない状況。歩行者の横断や車両の右左折時にヒヤッ

が大きくなるきつかけとなっています。

●道路計画と信号機設置は別の問題

そのような中、今年3月には地元竜腹寺地区から信号機設置に関する要望書が提出され、警察側の反応に視線が注がれています。

ところで、以前には竜腹寺交差点から国道464号へと繋がる市道設置構想があり、その市道が開通しなければ同交差点への信号機設置はないとの話が、まことしやかに語られてきました。ある人は、巡回してきたお巡りさんもそう言っていたと漏らすほど。しかし、よく考えてみれば道路計画と信号機設置は別の問題で、到底納得できる話ではありません。



そんな中で、信号機設置要望に対し、担当である県警・交通規制課からの回答は「信号機設置の必要性を認識」「停止線等の路面標示の補修を行いながら、さらなる事故が発生しないか等注視していく」とのもの。信号機設置要望においては「周辺環境の事情等により」信号機は設置できない「設置の必要性は認めにくい」等のケースもある中で、比較的前向きな回答であり、もはや「市道が開通しなければ設置はない」ということはなくなったと言えます。

そんな中で、信号機設置要望に対し、担当である県警・交通規制課からの回答は「信号機設置の必要性を認識」「停止線等の路面標示の補修を行いながら、さらなる事故が発生しないか等注視していく」とのもの。信号機設置要望においては「周辺環境の事情等により」信号機は設置できない「設置の必要性は認めにくい」等のケースもある中で、比較的前向きな回答であり、もはや「市道が開通しなければ設置はない」ということはなくなったと言えます。

おかげさまでトップ当選～前回比5千票の上積み

●選挙毎に得票を伸ばしている事は大きな自信

4月に実施された千葉県議会議員選挙。おかげさまで1万6千票余りの得票により当選することができました。

	岩井やすのり	自民	16,413 (43.3%)
	滝田としゆき	自民	12,276 (32.4%)
	千代川むねよし	無所属	9,236 (24.3%)

岩井が初めて立候補したのは、平成16年の栄町議選挙。34歳という若さに期待いただき、668票の得票にて初当選することができました。以来、今回で6回目の選挙となりましたが、前回の11,744票から5千票近く上積みして16,413票の得票でトップ当選。668→705→5,669→8,980→11,744→16,413と選挙を経るごとに得票を伸ばしてきていることは、自らの大きな自信となっています。



●当選のご褒美は、大きく増えた陳情の声

さて、選挙が終わって4か月が経ちました。変わってきたことと言えば、地域課題について陳情を受ける数が大きく増えたこと。道路や交差点、河川管理に農業用排水路、保育園や小学校の問題など多岐に渡りますが、いずれも一般住民の方からご連絡いただいたものです。

頼りにされ、お声がけがあることは議員冥利に尽きるところ。4月の県議選でトップ当選できたことの何よりのご褒美は、大きく増えた陳情、要望の声であり、もちろん、それら一つ一つ丁寧に対応してまいります。



今年1月に交通死亡事故が発生した竜腹寺交差点について、地元からは信号機設置の要望書が上げられていたそうですね。



そうなんだ。現地は交差点での見通しが悪い上、速度超過車両も少なくない状況で、信号機設置は不可欠なんだけど、これまででは同交差点から国道464号へ抜ける市道が開通しなければ、信号機設置はありえないとされてきたんだ。



そんな中、5月末には再度の重大な人身事故が発生。県警もようやく、信号機設置の必要性を認めることとなったんだ。



機会あるごとに信号機設置を求め、一日も早く安全に利用できる交差点の実現を働きかけます。

●「年初に続く重大事故を深刻に受け止めている」

さて、またも竜腹寺交差点にて事故が発生したのは5月30日。車両3台が絡む重大な人身事故であり、上記の県警からの回答からひと月足らずのことです。県警からの改めての聞き取りに、「年初の死亡事故に続く重傷事故であり、警察として深刻に受け止めている」とし、信号機設置の必要性を強く認識していることを明らかにしています。地元選出の県議として、ことあるごとに信号機設置を要望しながら、一日も早く安全に利用できる交差点となるよう働きかけてまいります。

牧の原渋滞問題 ジョイ本田、ビッグHと意見交換

近隣の大型商業施設も大きく関わる、印西・牧の原地区の渋滞問題。5/17 にジョイフル本田、6/2 にはビッグホップを訪ね、地域の渋滞対策についての聞き取りや意見交換を行いました。

●大型商業施設側の働きかけも求められる

大型商業施設が立ち並び、住宅街も隣接する牧の原地区。週末には遠方からも買い物客の車両が押し寄せ、カワチ前交差点やサイゼリヤ前交差点を先頭とする「牧の原渋滞」が発生しています。

そもそも道路渋滞は、地元警察署や道路管理者である国、県、市などがその対策を講じていくべき課題。しかし、牧の原渋滞に限っては近隣の大型商業施設がその発生源になっていることは否めず、来店時間の分散化や退出車両の誘導など民間事業者側の働きかけも求められるところ。

●地域の渋滞対策協議 過去10年間一度もなし

そのような中、まず訪れたのがジョイフル本田千葉 NT 中央店。同店では、周辺の渋滞対策として送迎用無料バスを運行するとともに、周辺マップを作成しながら、千葉 NT 中央方面に戻る車両が分散するよう働きかけていると言います。

そこで一つ明らかになったのは、牧の原地区の関係者間で渋滞対策について協議されてこなかったこと。警察が旗振り役となり、道路管理者や大型商業施設などとの間で渋滞対策についての話し合いの場を持つべきところ、少なくともここ 10 年間は一度も実施されていないと言います。地域一体となった取組みが求められるところであり、県警に対し強く要請していきたいと思ひます。



●岩井の「右折入場案」にビッグHも好反応

続いて訪れたのがビッグホップガーデンモール。同店にて尋ねたのは、前号のいわちゃんポストでお示ししていた「ビッグホップ駐車場への右折入場案」についてです。

現在、ビッグホップ駐車場は左折入場しかできない構造となっていますが、これを右折車線を設置した上でビッグホップ南側から入場できるようにすれば（青矢印）、サイゼリヤ前交差点の渋滞緩和に一定効果があると考えられます。同案についてビッグホップ側は、左折入場については問題がなく、むしろ同店にとってメリットがあるとのこと。具体的に話が進んだ際には協力いただけるとの回答で、意義ある意見交換となったところ。

●ジョイフル裏手工事 東電に渋滞対策申し入れ

さて、ジョイフル本田の裏手となる北側市道では、東京電力社による工事が行われています。来年 10 月まで 1 年余りの工期で、さらなる道路渋滞が懸念される所です。

岩井は同社関係者と面会の上、地域関係者等への周知を図ること、土日や祝日、年末の工事を見合わせる等、地域事情に配慮した渋滞予防を講じるよう申し入れていひます。



安食交差点 歩道・たまり場が6月に完成～印旛郡栄町

慢性的な渋滞ポイントとして、右折レーン設置などの改良事業が進められている栄町・安食交差点。4月に着工された歩道、歩行者たまり場の設置工事が完了となっています。

●交差点拡幅、右折車線設置は来年度以降

印西市小林方面への右折車両などで、朝夕はもちろん日中の時間帯でも深刻な渋滞

に見舞われてきた安食交差点。2019 年度に国の事業化決定となり、右折レーンや歩道が整備されることとなったものの、これまで「目に見える工事」が行われてこなかったというのが実情です。

そのような中で今年 4 月に着手されたのが、国道 356 号沿いの歩道と安食交差点のたまり場の設置工事。大型車が沿線の住宅の屋根をかすめながら走行し、歩行者が細い路肩を歩かなければならない現状から、準備が整った箇所について先行着工された格好です。左図の青色部分が対象で、6 月末までに完成の見込みとなっています。

一方で、未取得の用地があること、既存の信号機の移設が必要であることなどから、肝心の交差点拡幅、右折車線設置は来年度以降。完成形に至るまでは、まだしばらくの時間が必要です。

●コンクリートブロック撤去は信号機移設時 最後になりますが、安食交差点内にある



交差点内のコンクリートブロック(写真左側)

コンクリートブロックについては、車を運転する住民から撤去できないのかとの指摘をいただきました。歩行者を守る目的から設置されたものですが、たまり場の整備により不要になると思われるものです。この件についても印旛土木事務所などに要望してきたものの、信号機の移設とともに実施したいとして来年度にずれ込む見通し。ドライバーさんにはご不便をおかけしますが、もうしばらくお待ちいただければと思います。

